# FANCT vol.137-Mar.

コロナ禍の出口が見え始めた中で挙行された「令和４年度卒業証書授与式・専攻科修了証書及び学位記授与式」（2023/3/17）

# 2022年度「仕事研究セミナー」
（2022年12月10日(土)）

**キャリア形成支援室長　杉本　剛**

12月10日(土)、本校第2体育館で112社の企業が出展し、「仕事研究セミナー」が開催されました。コロナ禍ではありましたが、感染状況も落ち着いており、昨年に引き続き対面での開催となりました。就職活動直前の4年生と専攻科2年生を主体に、興味ある低学年も参加して、約170名の学生が企業ブースを訪問し、真剣に企業の話に耳を傾けました。

2022年度に就職活動をした5年生は、世界情勢・コロナ禍の変化を受け活動スタイルが大きく変化する状況下で、かなり手探りでの就職活動となりました。これから活動に入る新5年生は情報収集をしっかりと行い、自分のなりたい姿を明確にした上で、希望する会社の内定を勝ち取って欲しいと願っています。

# デザコン2022 in 有明（2022年12月10日(土)、 11(日)）

## 「デザコン2022 in 有明 AMデザイン部門」に参加して

**4 年 機械システム工学科　月村 玲さん**

デザコン2022 in 有明 AMデザイン部門の予選では、アイデアの考案やモデリング作業、エントリーシートの作成などを行いました。予選通過が決まってからは、原寸大の作品の作成や縮小模型を使った実験、発表用の資料や動画の制作など、作品発表に必要な作業をメンバー4人全員で手分けして行いました。本選当日、最優秀賞を受賞した瞬間、今までの努力が報われ、とても嬉しかったことを覚えています。

デザコンは私にアイデアを実現することの楽しさを教えてくれました。デザコンに参加することが出来てとても良かったです。

## デザコン2022 in 有明 AMデザイン部門にて全国制覇を達成！

**機械システム工学科　教授　宇野 直嗣**

全国高等専門学校デザインコンペティション（通称、デザコン）は、ロボコン、プロコンと並ぶ、高専における三大コンテストのうちの１つです。デザコンは5つの部門から構成されており、そのうちの1つにAMデザイン部門があります。AMとは、Additive Manufacturing（付加製造）のことで、 3Dプリンタによる製造（造形）を意味する場合が多いです。

本校はAMデザイン部門の前身のコンテストを含め、10年前から毎年度参加しており、これまで何度も審査員特別賞を受賞してきました。今年度は、「新しい生活様式を豊かにしよう!」というテーマに沿った作品として、キャンプなどで使用されるキャリーワゴンの車輪に着目し、タイヤ形態からスキー形態に変形可能な車輪を考案し、初めて最優秀賞を獲得、全国制覇を達成できました。

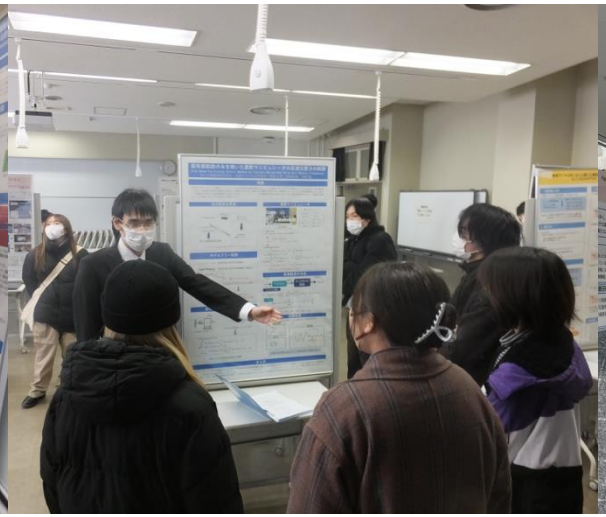
# 2022年度 卒業研究発表会 及び 専攻科 特別研究発表会

（2023年2月1日(水)、2月9日(木)）

本科5年生による「卒業研究発表会」が2月1日(水)に、専攻科2年生による「専攻科特別研究発表会」が2月9日(木)に、それぞれ本校にて開催されました。

卒業研究発表会では、学科ごとに分かれた4会場で計137件（147名）の口頭発表がなされ、教員や後輩学生からの幾多の質問に懸命に対応している姿が見られました。

また、2会場に分かれてのポスターセッション形式で行われた特別研究発表会では、生産システム工学専攻から「関節独立型運動学計算による多様な構造を持つロボットの逆運動学計算」、「教育データ分析における異なる機械学習モデルの比較実験」、「立体カムを用いた無段変速機構の研究」など19件の発表が、応用化学専攻からは「リグニン分解菌由来デカルボキシラーゼの基質類似体・酵素複合体結晶の調製」、「マイクロ波加熱メタン直接分解を利用する新規な水素吸蔵材料の開発」など9件の発表が行われ、本校の学生や教職員に加え、企業の方や保護者の方にもお越し頂いて、活発な討論が行われました（下記写真）。



## ご卒業おめでとうございます

**5年 機械システム工学科　担任　後藤 孝行**

　機械システム工学科５年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。1～2年生の時の担任であった谷口牧子先生から40名のクラス担任を引き継ぎました。引き継いだ年度は、新型コロナウイルスが世の中に広まり、急遽、オンライン授業を実施した年度でもありました。この年から5年生までの3カ年間は、校内体育大会や高専祭などの学校行事が中止、縮小あるいは代替行事に切り替わってしまうなど、みなさんの思い出とクラス活動の写真等の記録が少なくなったことが大変残念に思っています。そのような中でも、みなさんが健康で学校生活に取り組めたことは、みなさん自身の努力とご家族のご協力のおかげであると感謝申し上げます。5年生では、進路活動、卒業研究及び各学期の中間試験・定期試験等で忙しかったと思いますが、みなさんがそれぞれのことを乗り越えられたことには、是非自信を持ってもらいたいと思います。

　今後は、各方面で新たな出会いと取り組みがあり、これまで以上に努力、継続力及び信頼性が求められると思いますが、一人一人が乗り越えてくれることを心より祈っています。

# 卒業に寄せて

5年 電気情報工学科　担任　宜保 達哉

5Eの皆様、ご卒業おめでとうございます。卒業という晴れの日をクラス全員そろって迎えられたことを大変うれしく思います。私が皆様の担任になった年は、新型コロナウイルスが蔓延し、私生活や学校生活ともに大きな影響を受けている最中でした。私生活では行動を制限され、学校生活ではオンライン授業や感染対策、行事の中止等の様々な苦労があったかと存じます。しかし、そのような中でも、学業に励み、級友とどうにかしてコミュニケーションを取ろうと努力していたことを忘れません。また、進学や就職においてもオンライン面接など通常とは異なる活動となり、大変な思いをしたことと推察します。ただ、この経験は会社や大学等に進むにあたり、とても貴重なものになるはずです。最後になりますが、皆様の今後の活躍を期待しています。機会があればいつでも声をかけて下さい！

# 卒業に寄せて

**５年 システム制御情報工学科　担任　三井　聡**

卒業おめでとうございます。私が12年ぶりにクラス担任になった年は、新型コロナウイルス感染症が蔓延し、授業や個人面談がリモートで、ほとんどのイベントが中止になるなど何もできない１年で、翌年の工場見学旅行が唯一楽しいイベントとなりました。インドネシアから来たナンダさんは旭川に来てすぐに寮内での隔離生活となり、その後も道内観光すらできず、メンタル的に相当きつかったのではないかと思います。進学先でその鬱憤を晴らすよう楽しんでください。私の最後の担任業は新型コロナに振り回された3年間でしたが、元気なみんなと楽しく過ごさせてもらい感謝しています。

高専生活を有意義に過ごした人もそうでない人も、5年間はあっという間に過ぎ去ったと感じていると思います。自分の時間は有限です。多くの人と出会い、いろいろな体験をして自分を高め、魅力ある人になってください。皆さんの今後の活躍を期待しています。

# 卒業に寄せて

５年 物質化学工学科　担任　松浦 裕志

　卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。卒業式当日はバタバタとしてしっかりとお話しできませんでしたので、この場を借りて卒業の餞をしたいと思います。皆さんとは約3年間担任として関わってきました。いろいろなことがありましたが、卒業を迎えることができ、正直ほっとしています。4月からは企業や大学など、高専生活とは大きく異なる社会にはばたくことになります。未来は大きく開かれており、皆さんの活躍が楽しみです。しかしこれまで以上に苦しいこともあるかもしれません。人間はそう簡単に変わることはできませんが、今後も何かに向かって努力する必要があります。ぜひ良い社会人になってもらいたいと思います。保護者の皆様におかれましては、 5年生まで本校の教育にご理解賜りまして感謝申し上げます。ありがとうございました。卒業生と保護者の方々の今後益々のご多幸をお祈り申し上げます。

# 専攻科修了に寄せて

**専攻科長　堺井 亮介**

　専攻科修了生の皆さん、専攻科修了おめでとうございます。

　皆さんは、専攻科在学期間がまるまるコロナ禍にあったため、専攻科の必修科目であるおよそ4週間のインターンシップや、2年間にわたって継続的に行う研究活動などに大きな影響があったかと思います。しかし、その様な中でも地道に努力を続け、学会発表やコンテストなどで活躍してくれた専攻科生が多くいます。素晴らしいことだと思います。一方で、様々な壁や困難にぶつかりながらも、それを乗り越え修了式の日を迎えた専攻科生もいると思います。これもまた、素晴らしいことだと思います。

　修了生の皆さんは、 7年間の長きにわたり過ごした旭川高専を後にし、久しぶりとなる新たなフィールドへと進みます。大手企業や道内企業への就職、道内外の大学院への進学など皆さんの進路は様々ですが、旭川高専で培った知識や技術、経験を存分に発揮し、新たなフィールドでも大いに活躍されることを心より祈念しております。

# 専攻科修了にあたって

**2年 生産システム工学専攻　井上 光貴 さん**

　私は、学業成績が良好な学生とは言えませんでした。しかし、旭川高専を代表する学生となることができました。その理由は、研究成果を様々な外部コンテストに応募し、数多くの賞を受賞することができたためです。正直、受賞してきた数で言うと、旭川高専の歴代でもトップクラスだと思っています。

　私がこのような学生になれたことは、私たちの考えたアイディアの具現化に協力して頂きました出身学科のシステム制御情報工学科教職員の方々の協力があったからです。教員の皆様には、様々な面からアドバイス等を頂きまして、誠に感謝申し上げます。加えて、日頃の生活を支えて下さいました家族にも感謝しております。私のような学生が、立派な高専専攻科生として、巣立つことができました。

　最後になりますが、ここ1、2年中に、同じ研究室で一緒に取り組んでいる大懸くんと一緒に起業を実現したいと考えております。今後も皆様のご支援とご協力をよろしくお願い致します。

　ありがとう、旭川高専！！！！！！

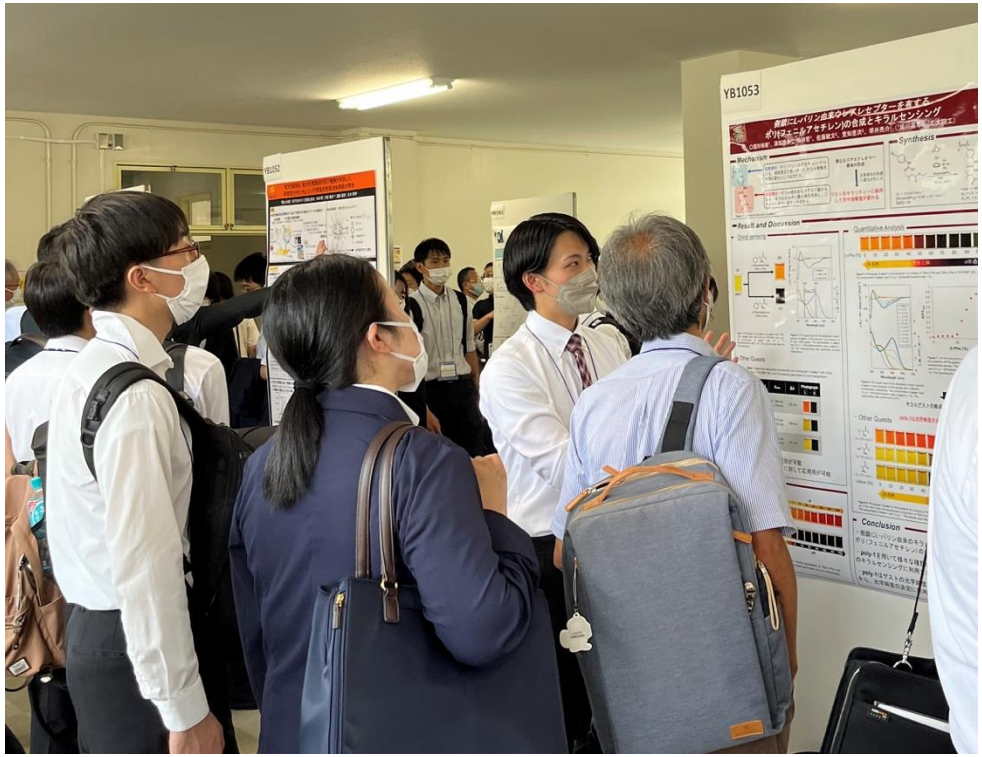
# 専攻科修了にあたって

**2年 応用化学専攻　窪田 裕樹 さん**

　私が専攻科に入学した2021年度は、新型コロナウイルス蔓延による緊急事態宣言やまん延防止措置の発令が相次ぎ、制約の多い中での学生生活となりました。しかし、専攻科2年生へ進級する頃には次第に行動制限が緩和され、ゆっくりと元の生活へ戻っていきました。そのおかげで、これまでオンライン開催だった学会発表もオンサイト形式での開催が増え、実際に自分も岡山や沖縄での学会発表に参加することができ、外部へ研究成果を発表をするという経験を積むことができました。

　専攻科は授業が少なく時間に余裕のあるイメージでしたが、実際には沢山の授業があり、その時間を縫って専攻科特別研究を進める必要があったため、計画性や自主性を大きく伸ばせたように感じています。専攻科で得た知識と経験を、今後の大学院生活にも活かして頑張ります。

　最後になりますが、旭川高専でお世話になった先生方や友人、全ての方に心より感謝申し上げます。



# 進路状況［就職］（2023年3月29日(水)現在）

| 本科卒業生の就職先 | M | E | S | C |
|---|---|---|---|---|
| 會澤高圧コンクリート株式会社 旭川支店 | | | | 1 |
| アイ・システム | | 1 | | |
| 株式会社 アットマークテクノ | | | 1 | |
| 株式会社 RKKCS | | | 1 | |
| 株式会社 アルトナー | | | 2 | |
| ウナルステクノロジー | | 1 | | |
| 株式会社 AIS北海道 | | | 1 | |
| NTT東日本 | | 1 | | |
| エム・エス・ケー農業機械株式会社 | 1 | | | |
| 大阪シーリング印刷株式会社 | | | | 1 |
| 株式会社 カネカ | | | | 2 |
| カルビー株式会社 | | | | 1 |
| 関東化学株式会社 | | | | 1 |
| 株式会社 カンディハウス | | | 1 | |
| キヤノン | | 1 | | |
| キヤノンマーケティングジャパン | | 1 | | |
| キリンビバレッジ株式会社 | | | 1 | |
| KDDIエンジニアリング | | 1 | | |
| 国策機工株式会社 旭川事業部 | 1 | | | |
| 独立行政法人 国立印刷局 | | | 1 | |
| 小松開発工業株式会社 | | 1 | | |
| コンピューター・ビジネス | | 1 | 1 | |
| 札幌市役所 | | | | 1 |
| サントリービール株式会社 利根川ビール工場 | | | | 1 |
| 山陽興産株式会社 | 1 | | | |

| 本科卒業生の就職先（続き） | M | E | S | C |
|---|---|---|---|---|
| サンワテクノス株式会社 | | 1 | | |
| 株式会社 シーズ・ラボ | | | 1 | |
| 自営業（実家・農業） | | 1 | | |
| GEヘルスケア・ジャパン | 1 | | | |
| ジャパンエレベーターサービスホールディングス | | 1 | | |
| ソニーグローバルマニュファクチャリング＆オペレーションズ株式会社 | 1 | | | |
| 第一三共ケミカルファーマ株式会社 | | | | 1 |
| 第一三共バイオテック株式会社 | | | 1 | |
| 第一三共プロファーマ株式会社 | | | | 1 |
| 大日精化工業株式会社 | | | | 1 |
| 高橋組 | | | 1 | |
| 高橋建設株式会社 | | | | 1 |
| タマディック | | 1 | 1 | |
| 中部電力株式会社 | 1 | | | |
| 東京ガスネットワーク株式会社 | | | | 1 |
| 東レ株式会社 | | | | 2 |
| 株式会社 トリニティ・ドゥ | | | 1 | |
| 株式会社 日産自動車オートモーティブテクノロジー | 1 | | | |
| 日新技研株式会社 | 1 | | | |
| 日東電工株式会社 関東事業所 | | | | 2 |
| 株式会社 日本触媒 | | | | 1 |
| ネオス株式会社 札幌オフィス | | | 1 | |

M；機械システム工学科、E；電気情報工学科、S；システム制御情報工学科、C；物質化学工学科

（次ページに続く）

# 進路状況［就職］（2023年3月29日(水)現在）

| 本科卒業生の就職先（続き） | M | E | S | C |
|---|---|---|---|---|
| 浜松ホトニクス株式会社 | | | 1 | |
| 半導体エネルギー研究所 | | 1 | | |
| 株式会社 日立パワーソリューションズ | 1 | | | |
| 株式会社 福井村田製作所 | | | 1 | |
| 富士電機株式会社 | 1 | | | |
| 富士フイルムビジネスイノベーションジャパン株式会社 北海道支社 | | | 1 | |
| ProVision | | 1 | | |
| 北海道一般行政職員 上川総合振興局 建設指導課 | | 1 | | |
| 北海道電気技術サービス | | 1 | | |
| 北海道電力 | | 1 | 1 | |
| 北海道富士電機 | | 1 | | |
| 北海道LIXIL製作所 | | 1 | 1 | |
| 北都システム | | 1 | | |
| ホクレン農業協同組合連合会 清水製糖工場 | | | 1 | |
| 株式会社 牧野フライス製作所 | 1 | | | |
| 株式会社 三井化学分析センター | | | | 1 |
| 三菱重工サーマルシステムズ株式会社 | 1 | | | |
| 三菱電機ビルソリューションズ株式会社 | 1 | 1 | | |
| 株式会社 メイテックフィルダーズ | | | 1 | |
| 株式会社 モビテック | 1 | | | |
| 雪印メグミルク株式会社 | | | | 1 |
| 計 | 14 | 21 | 22 | 20 |
| | 77 | | | |

M；機械システム工学科、E；電気情報工学科、
S；システム制御情報工学科、C；物質化学工学科

| 専攻科修了生の就職先 | P | A |
|---|---|---|
| 株式会社 アイエスビー | 1 | |
| エム・エス・ケー農業機械 | | 1 |
| 大阪ガス | | 1 |
| 株式会社 JALエンジニアリング | 1 | |
| 株式会社 SUBARU | 1 | |
| 東新工業株式会社 | 1 | |
| 西日本旅客鉄道株式会社 | 1 | |
| 日東電工 | | 1 |
| NEXCO東日本 | 1 | |
| 株式会社 富士通エフサス | 1 | |
| マイクロウェーブ ファクトリー株式会社 | 1 | |
| 株式会社 ミライト | 1 | |
| ムラテックＣＣＳ株式会社 | 1 | |
| 株式会社 メンバーズ | 1 | |
| 株式会社 ラック | 1 | |
| 計 | 12 | 3 |
| | 15 | |

P；生産システム工学専攻、A；応用化学専攻

# 進路状況［進学］（2023年3月29日(水)現在）

| 本科卒業生の進学先 | M | E | S | C | 計 |
|---|---|---|---|---|---|
| 旭川工業高等専門学校 専攻科 | 10 | 8 | 8 | 7 | 33 |
| 香川大学 教育学部 | | | | 1 | 1 |
| 北見工業大学 | | 1 | | | 1 |
| 九州工業大学 情報工学部 | | | | 1 | 1 |
| 神戸大学 経済学部 | | 1 | | | 1 |
| 国士舘大学 政経学部 | | 1 | | | 1 |
| 学校法人専門学校ＨＡＬ東京 | | | | 1 | 1 |
| 千歳科学技術大学 理工学部 | | 1 | | | 1 |
| 東京農工大 | 1 | | | | 1 |
| 豊橋技術科学大学 | 3 | 1 | 5 | 4 | 13 |
| 長岡技術科学大学 | 1 | 1 | | 4 | 6 |
| 公立大学法人 はこだて未来大学 | | | 2 | | 2 |
| 北海道芸術デザイン専門学校 | | | 1 | | 1 |
| 北海道情報大学 | | | 1 | | 1 |
| 室蘭工業大学 | 1 | | 2 | | 3 |
| 山梨大学 工学部 | | 1 | | | 1 |
| 計 | 16 | 15 | 19 | 18 | 68 |

| 専攻科修了生の進学先 | P | A | 計 |
|---|---|---|---|
| 豊橋技術科学大学大学院 | 3 | | 3 |
| 北陸先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 | 2 | | 2 |
| 北海道大学大学院 環境科学院 | | 2 | 2 |
| 北海道大学大学院 情報科学院 | 1 | | 1 |
| 北海道大学大学院 生命科学院 | | 2 | 2 |
| 北海道大学大学院 総合化学院 | | 1 | 1 |
| 計 | 6 | 5 | 11 |

＜本科＞
M　；機械システム工学科
E　；電気情報工学科
S　；システム制御情報工学科
C　；物質化学工学科

＜専攻科＞
P　；生産システム工学専攻
A　；応用化学専攻

# 令和４年度をもって退職される方々

| 所属 / 職名 | 氏　名 |
|---|---|
| 機械システム工学科　教授 | 岡田 昌樹 |
| システム制御情報工学科　准教授 | 以後 直樹 |
| 電気情報工学科　助教 | 佐藤 直飛 |
| 事務部長 | 髙野 雅広 |
| 総務課研究協力係　主任 | 宮下 優子 |

**「退職にあたって」**

**機械システム工学科　教授　岡田 昌樹**

旭川高専に赴任して16年間、教職員・学生の皆様、ご縁のありました企業・市役所の方々に、この場をお借りして、深く感謝申し上げます。

卒業生によりますと、私が役立ったことは、「人の道 八か条」を配布してくれたこと、と答える方が多いです。八か条とは、①恩義、②義理、③人情、④過失、⑤わがまま、⑥人の失敗、⑦他人の秘密、⑧信用についてです。失敗の多い自らへの戒めのつもりでしたが、共感してくれた方々に感謝致します。

（前列中央が筆者）

# 退職される教員より

**システム制御情報工学科　准教授　以後 直樹**

　この度、二度目の卒業を向けることになりました。今回の在籍は、学生の時よりも長い間、学校に居ることになりました。二度目の在籍期間には、様々なことがありましたが、学生たちと多くのコンテストに出場して、数えきれないほどの賞を受賞できたことは、とてもいい思い出となりました。起業できそうな学生も出てきて、今後が楽しみであります。もしも、三度目の入学があった際は、よろしくお願いします。
　それでは、さらば旭川高専。また会う日まで、春光台にそそり立っていて下さい！

**電気情報工学科　助教　佐藤 直飛**

　この度、一身上の都合により本校を退職させて頂くこととなりました。本校には令和3年4月に着任し、人文理数総合科と電気情報工学科の2学科の教員として、皆さまには大変お世話になりました。コロナ禍による社会の変革期に、よりよい教育に向けて皆さまと一緒に取り組んでこられたことは私のかけがえのない思い出です。
　新年度からは他の高等教育機関に異動いたしますが、本校での経験を糧に研究・教育に取り組んでまいりたいと思っております。今後もお世話になる機会があるかもしれませんが、その際はどうぞよろしくお願い申し上げます。
　皆さまのますますのご活躍を切に願っております。

# 旭川高専産業技術振興会の企業紹介

## No.27　上原ネームプレート工業株式会社 旭川事業所

### 会社概要

設立：1956年5月（旭川事業所操業開始 1991年10月）
従業員数：177名（男性106名、女性71名）
事業内容：自動車（四輪車・二輪車）の内外装部品の製造
本　社：東京都
事業所：旭川事業所・埼玉事業所
営業所：本社営業・名古屋営業所・関東営業所・広島営業所

自動車エンブレム（内外装部品）

### アピールポイント

　弊社は表面処理技術では80年の経験と知識を備え、お客様が望まれるデザインを常に具現化してきました。湿式めっき・乾式めっきの両設備を保有し、豊富なカラーバリエーションと業界トップクラスの品質技術を備えております。更に、塗装設備も導入しており、成形上の塗装はもちろん、難易度の高いめっき上の塗装にも対応し、高度な複合デザインの製品実現を得意としております。
　また、旭川事業所では、金型設計から量産までの一貫生産によってお客様の要求事項に対する迅速な対応が可能となっており、クオリティーの高さでも定評を頂いております。旭川市に事業所を構えて30有余年、旭川で生産された弊社製品が世界中の自動車の「顔」として輝きを放っており、従業員は誇りをもって仕事をしております。

塗装設備
（ロボット塗装）

東京モーターショー
出展ブース

旭川事業所

### 連絡先

住所：北海道旭川市工業団地1条2丁目3番33号
TEL：0166-36-1777
HP： https://www.unp.co.jp

# 旭川高専産業技術振興会の企業紹介

## No.28　西山坂田電気株式会社

### 会社概要

・設立：1945年10月
・従業員数：46名（男性41名、女性5名）
・事業内容：総合電気設備、受変電設備、屋内外電気配線、
工事用仮設電気設備、消防施設（火災報知器）、
弱電設備（TV、電話、LAN等）

社用車として使用している電気自動車

### アピールポイント

私たち西山坂田電気は、昭和20年の創業以来70年以上にわたり、電気設備工事を中心にお客様へ「電気のある明るい暮らし」を提供してまいりました。

近年、自然環境や世界情勢の大きな変化に伴って、電気・エネルギーを取り巻く環境も様々な面で変革の時を迎えていますが、当社がこれまで培ってきた技術、品質、人間力を生かし、お客様が求めている電気設備に関しての「トータルソリューション」を提供していくことが我々の使命だと考えております。

電気に関する疑問やお困りごとがありましたら、どうぞお気軽にお問合せ下さい。今後とも、より一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

両面発電メガソーラー　旭川北都ソーラー発電所

### 連絡先

住所：北海道旭川市豊岡12条2丁目3番21号
TEL：0166-32-7122
HP： http://www.nishiyama-s-denki.co.jp

# FANCT

## vol.137-Mar.

独立行政法人国立高等専門学校機構
旭川工業高等専門学校
〒071-8142 旭川市春光台2条2丁目1番6号
TEL 0166-55-8000（代表）
FAX 0166-55-8082
URL https://www.asahikawa-nct.ac.jp

学校だよりに掲載されている記事・写真などは、学校だよりへの掲載目的以外の利用及び外部への提供は一切行いません。また、個人情報に関するお問い合わせは、上記担当までご連絡ください。掲載の記事・写真・イラストなどのコピー・転写等の二次利用は固くお断りいたします。